

ドライフィックス®(UNI) / ドライフレックス®(16)

高弹性充填成形補修剤・16時間硬化 & 専用プライマー

- ・夏季限定商品
- ・高温時の補修や充填体積が大きい補修用
- ・可使時間が長め、時間をかけて成形したい作業向き
- ・多目的下地成形剤：木部、モルタル、鉄部等の補修に
- ・無溶剤・無添加、100%エポキシ樹脂
- ・半永久的な弾性力
- ・使用期限：製造より2年間
- ・製造元：オランダ、リペアケア・インターナショナルB. V.



ドライフィックス®

UNI

ドライフィックス®UNI(ユニ)・プライマー

- ・ドライフレックス®共通プライマー
- ・木部、モルタル等吸込みがある素地の下地調整
- ・2液、ブラシ塗りタイプ。高弾性エポキシ樹脂系
- ・攪拌完了時、2液の色が変化する目視機能付き
- ・最長1時間の可使時間で材料ロスの削減
- ・塗布20分後、ドライフレックス®を充填する追っかけタイプ
(塗布20分後から開放時間終了内での充填も可能)

ドライフレックス®

16

ドライフレックス®16・レフィル

- ・2液、弾性エポキシ樹脂系成形充填剤
- ・16時間硬化タイプ(20°Cで)
- ・動きのある素地に高い追従性
- ・硬化後の体積収縮なし
- ・スランプがなく抜群の作業性
- ・硬化後、釘やビス打ち、切削、ドリル加工が可能
- ・硬化後サンディングをして塗装可能
- ・屋外・屋内両用(耐水性)
- ・充填の厚み:5-50mm
- ・使用気温:10°C-35°C / 可使時間:1,5-2時間

塗装品質は耐久性のある下地補修から

ドライフィックス®



ドライフレックス®共通プライマー。
木部やモルタル等、吸込みがある素地には必ず本プライマーをご使用ください。

製品特徴

- ・最長 1時間の可使時間で材料ロスを削減
- ・塗布20分後から開放時間内はドライフレックス®の充填作業が可能
- ・2液の攪拌完了時に、色が変化する目視機能付き
- ・高い浸透力でドライフレックス®の密着強度を高める
- ・液ダレが少なく、ブラシ塗りが簡単

用途

- ・ドライフレックス®の下地プライマーとして使用する

下地処理

- ・補修箇所の含水率が18%以下であることを確認する
- ・既存塗膜、汚れ、油、木繊維の毛羽等を除去する
- ・傷みや腐食の激しい部分をすべて切除、サンディングして密着しやすくする

攪拌及び塗布の仕方

- ・ドライフィックス®UNI(以下“ユニ”)の主剤Aをよく振つておく
- ・2液とも、ボトルの裏側の目盛りに沿って必要量を取り出す
- ・主剤Aを先に攪拌カップに取り出すこと
- ・攪拌には専用攪拌カップとスティックをご利用ください

- ・2液が色ムラのない黄色に変化するまで、十分に攪拌する
- ・ユニを塗布後、約20分、素地に十分浸透させる
- ・その後余剰分はウエス等でふき取り、ドライフレックス®を充填する
- ・ユニの塗布後、24時間以内にドライフレックス®の充填作業を終了すること

使用上の注意

- ・使用前に仕様書及び取扱説明書をよく読み、所定の用途以外には使用しない
- ・1時間で使い切る分量以上は取り出さない(ボトルの2分の1を上限とする)
- ・1回の混合量が多い場合や直射日光下で使用する場合は、可使時間が短くなるので注意する
- ・浸透が速い箇所は時間を空けず2度塗りする
- ・保護眼鏡、保護手袋、保護衣を着用すること
- ・皮膚または髪に付着した場合：直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水で洗う
- ・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続ける。直ちに医師の診断を受ける
- ・使用後はキャップをしっかりと閉める
- ・横倒しの状態で保管しない

ご使用になる前に安全データシート(SDS)をよくお読みください。

本品は使用方法、使用条件により本来の性能を発揮できない場合があります。本品が使用の目的・用途・条件に適合するか否か、必ず事前にご確認の上ご使用ください。ご質問等は当社又は最寄りの販売店までお問い合わせください。

技術データ

性状:	主剤A:変性エポキシ樹脂 硬化剤B:変性アミン混合物と添加剤
密度(20°C):	1.05kg/dm ³ (混合時)
体積:	100vol.%(=100重量%)
粘度:	主剤A:125 硬化剤B:50
引火点:	混合時:100(すべて20°C, mPa.s) 主剤A:>62°C (第3類石油)
混合比(容量比):	硬化剤B:>62°C (第3類石油) 主剤A:2
外観:	硬化剤B:1 主剤A:透明無色、液状 硬化剤B:黄みのある透明、液状
可使時間:	混合時:透明黄色、液状 1時間(20°C, 30ml)
使用気温:	0-35°C
濃度条件:	溶剤や希釈剤を絶対に混ぜない
保護具:	適当な保護手袋、保護衣、保護眼鏡等を着用する
標準施工量:	1m ² あたり250g (吸込み量により異なる)
使用期限:	容器の裏側に記載
容量:	主剤A:200ml 硬化剤B:100ml
最小ロット:	1箱10セット入り
製造規格:	ISO 9001
貯蔵・運搬時:	5-30°C、湿度の低い涼しい場所で保管すること

ドライフレックス®



無溶剤、2液タイプの弾性エポキシ樹脂系補修剤です。
充填体積が大きい補修や夏場(高温時)の作業向き。

製品特徴

- ・無添加・無溶剤、100%エポキシ樹脂
- ・木部等動きのある素地に高い追従性
- ・硬化後の体積収縮なし
- ・液ダレなく、充填成形に抜群の作業性
- ・2液の計量や混合が簡単
- ・硬化後、釘やビス打ち、切削、ドリル加工が可能
- ・塗料との高い密着性
- ・屋外・屋内両用(耐水性)

用途

- ・多目的、厚付け充填成形補修用
- ・木部の割れ、欠損、腐朽箇所の補修
- ・モルタル、石材のクラックや欠けの補修
- ・金属等腐食部分の補修

下地処理

- ・補修箇所の含水率が18%以下であることを確認する
- ・既存塗膜、汚れ、油、木繊維の毛羽等を除去する
- ・傷みや腐食の激しい部分をすべて切除、サンディングして密着しやすくする

攪拌及び充填の仕方

- ・吸い込みがある素地補修の場合は、必ずドライフィックス®16(プライマー)で下処理をすること
- ・プライマーの余剰分はウエス等で軽くふき取ってからドライフレックス®4を充填する
- ・作業時には必ず耐薬品性の保護手袋を着用する
- ・ドライフレックス®16を2層式専用押出ガンにセットし、必要量を攪拌パレットに取り出す

- ・主剤の緑色が消えるまでヘラで十分に攪拌する
- ・2液の色ムラがなく透明度のある黄緑色に変化したら攪拌完了
- ・プライマーとの間にエアを残さないよう、ドライフレックス®16を薄く押付けする(密着に影響する為)
- ・その後必要量のドライフレックス®16を充填し、成形する
- ・硬化時間は20°Cで約16時間
- ・硬化後はサンディングをしてから、1週間以内に必ず塗装仕上げをする

使用上の注意

- ・使用前に仕様書及び取扱説明書をよく読み、所定の用途以外には使用しない
- ・20分で使い切る分量以上は取り出さない
- ・直射日光下での攪拌及び充填作業を避ける
- ・作業場所は十分に換気し、液が皮膚に触れないよう保護具等を着用する
- ・皮膚に付着した場合は速やかにふき取り、石鹼でよく洗う
- ・蒸気などを吸って気分が悪くなった場合は、空気のきれいな場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受ける
- ・眼に入った場合は、大量の流水で洗い必要に応じて医師の診断を受ける
- ・使用後はキャップをしっかりと閉める

ご使用になる前に安全データシート(SDS)をよくお読みください。

本品は使用方法、使用条件により本来の性能を発揮できない場合があります。本品が使用の目的・用途・条件に適合するか否か、必ず事前にご確認の上ご使用ください。ご質問等は当社又は最寄りの販売店までお問い合わせください。

技術データ

性状:	主剤A:変性エポキシ樹脂 硬化剤B:変性混合樹脂
密度(20°C):	1.11kg/dm ³ (混合時)
体積:	100vol.%(=100重量%)
引火点:	主剤A:186.7°C (非危険物) 硬化剤B:測定不能(非危険物)
混合比(容量比):	主剤A:3 硬化剤B:1
外観:	主剤A:半透明緑色、ペースト状 硬化剤B:半透明無色、ペースト状
可使時間(20°C):	混合時:半透明黄緑色、ペースト状 1.5-2時間
使用気温:	10-35°C
濃度条件:	溶剤や希釈剤を絶対に混ぜない
保護具:	適当な保護手袋、保護衣、保護眼鏡等を着用する
硬化時間(20°C):	16時間(気温、充填体積で異なる)
使用期限:	製造より約2年間(容器裏側を参照)
容量:	主剤A:300ml 硬化剤B:100ml
最小ロット:	1箱20セット入り
製造規格:	ISO 9001
貯蔵・運搬時:	5-30°C、湿度の低い涼しい場所で保管すること

